

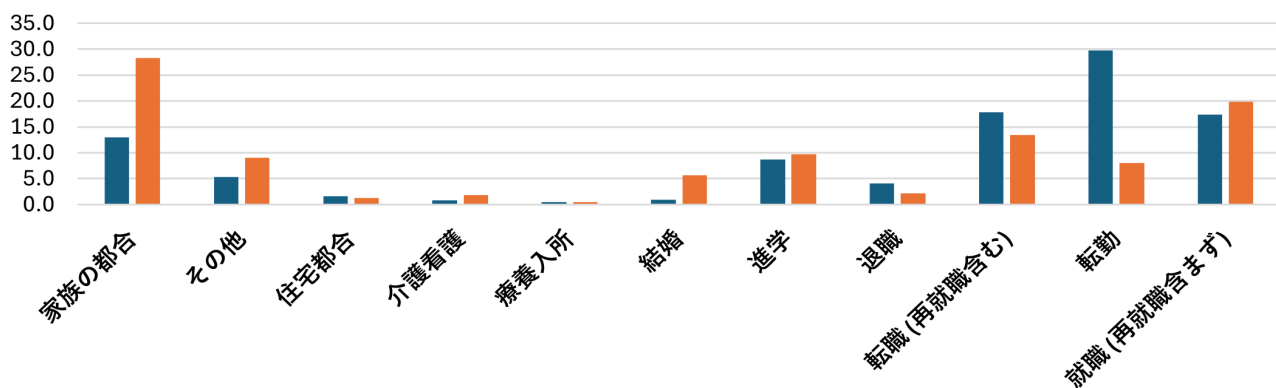
移動理由アンケートから見えてくる 人口流出の背景

先日、「**移動理由アンケート令和5年集計結果**」が公表されました。これは人口減少に歯止めがかからぬなか、転入転出される方にアンケートをとり分析、今後の施策や事業展開の活用しようというもので、令和3年から21市町と連携し転出入手続きの窓口で行っています。非常に参考になります。是非一度ご覧ください。自身の足元でも工夫できる取り組みが見つかるヒントになれば幸いです。（今回は特にグラフが見つらいです。『移動理由アンケート長崎県』で検索を！）

紙面の都合により、まえてつピックアップは以下3点です。

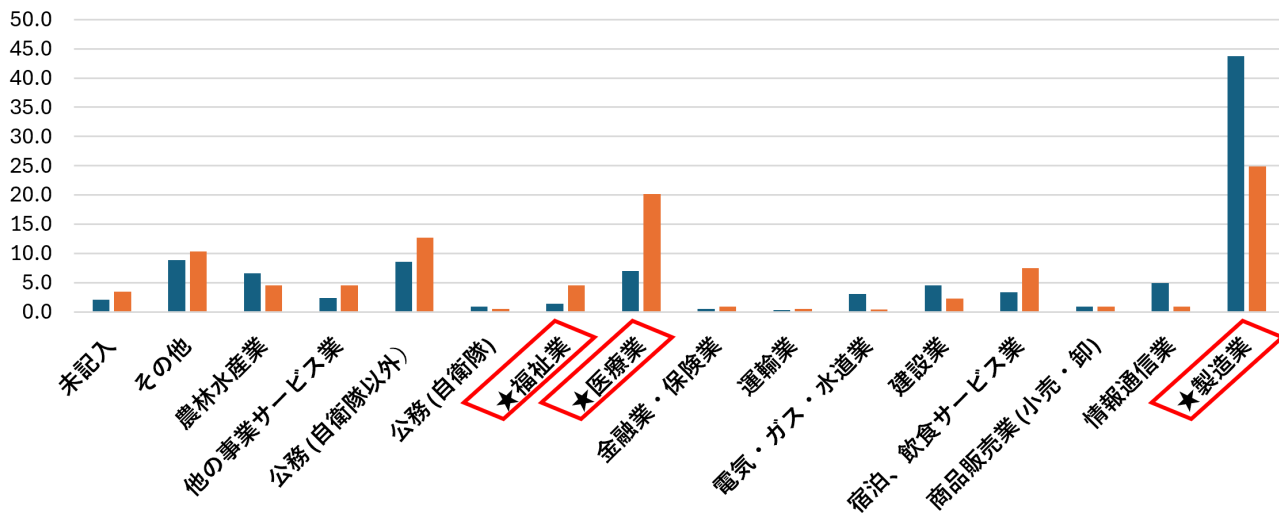
[1] 移動理由別の県外への転出者

左：男性 右：女性 単位：%



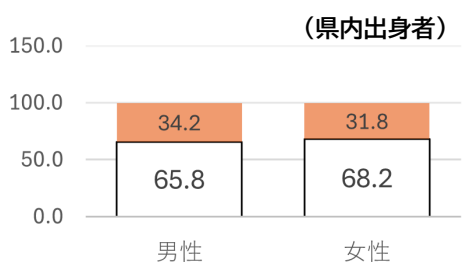
[2] 「就職」を理由とする県外への転出者

左：男性 右：女性 単位：%



[3] 将来長崎県に帰ってきたいか

上：いいえ 下：はい 単位：%



県外に転出する理由は「仕事」に伴って、が大きな割合を占めているのは想像通りですが、就職で男性が「**製造業**」、女性で「**医療業**」「**福祉業**」が多いという結果については、行政として地元に向けてもらう取り組みが弱かったのかと反省し、喫緊の課題と認識しています。

そしてこの調査の最大の期待は「**将来長崎県に帰ってきたいか**」の数字…

きばらねば！チーム長崎、皆さんと共に。

